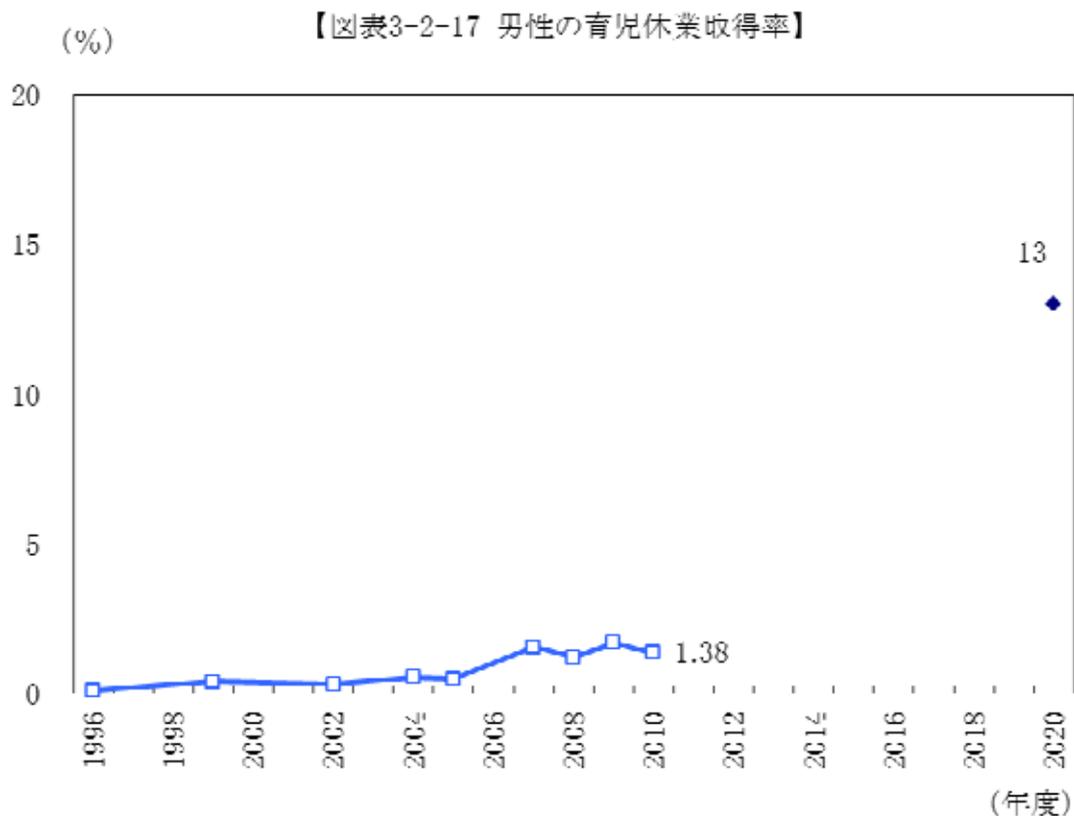


(13) 男性の育児休業取得率

2010年度の育児休業取得率については、女性は83.7%、男性は1.38%と、男女間で大きな差があり、男性は非常に低い水準で推移しています。

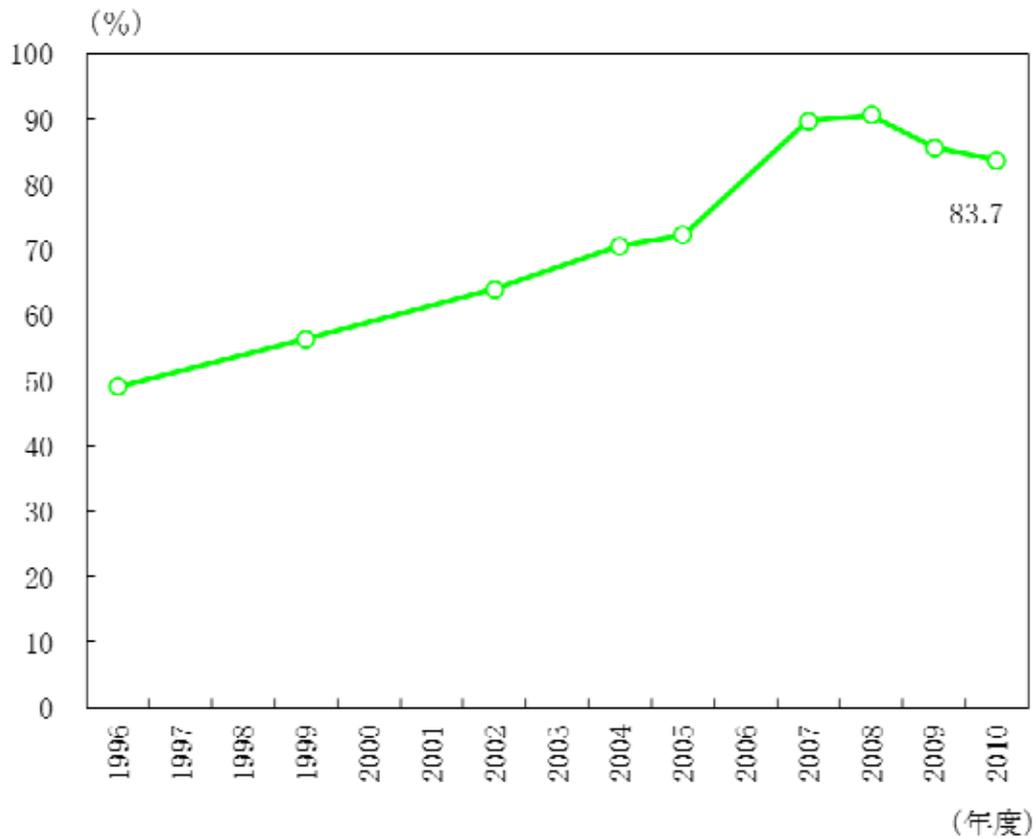


- (備考) 1. 厚生労働省「女性雇用管理基本調査」による。ただし、2007年以降は厚生労働省「雇用均等基本調査」による。
2. 数値は、調査年の前年度1年間に配偶者が出産した者のうち、調査年10月1日までに育児休業を開始(中出)した者の割合。

【参考】女性の育児休業取得率

女性の育児休業取得率は、2000年代後半に大きく増加し、2008年度には90.6%に達しましたが、2010年度は、対前年度比で1.9ポイント低下し、83.7%となりました。

【図表3 2 18 女性の育児休業取得率】



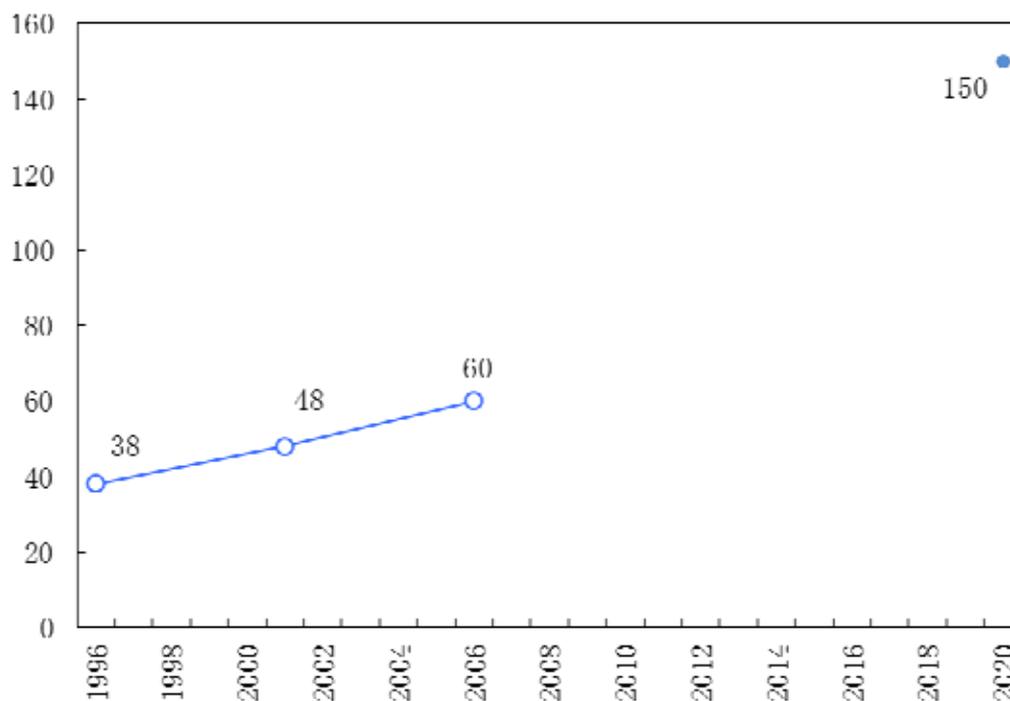
- (備考) 1. 厚生労働省「女性雇用管理基本調査」による。ただし、2007年以降は厚生労働省「雇用均等基本調査」による。
2. 数値は、調査前年度1年に出産した者のうち、調査時点までに育児休業を開始した者（開始予定の中出をしている者を含む。）の割合。

(14) 6歳未満の子どもをもつ夫の育児・家事関連時間

6歳未満の子どもをもつ夫の育児・家事関連時間については、2006年は60分となり、2001年に比べて12分増加しましたが、引き続き低水準で推移しています。

【図表3-2-19 6歳未満の子どもをもつ夫の育児・家事関連時間】

(分)



- (備考) 1. 総務省「社会生活基本調査」より作成。
2. 数値は、夫婦と子どもから成る世帯における6歳未満の子どもをもつ夫の1日当たりの「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の合計。